

神戸学生青年センター センターニュース

KOBE STUDENT YOUTH CENTER NEWS No.117

No.117

発行所 (公財)神戸学生青年センター

理事長 飛田 雄一

館長 朴 淳用

〒657-0051 神戸市灘区八幡町4-9-22

TEL (078) 891-3018 FAX (078) 891-3019

Yahata-cho 4-9-22, Nada-ku

Kobe, 657-0051 Japan

E-mail: info@ksyc.jp

U R L https://ksyc.jp

阪神・淡路大震災 …共に生きた留学生たち

神戸大学名誉教授、元六甲奨学基金運営委員

瀬口 郁子



30周年献花式

神戸の街に甚大な被害をもたらした阪神大震災から30年を迎えました。異国、異文化での留学生達の被害も想像を絶するもので、あまりにも若く、志半ばで逝った留学生は、阪神地域全体で12名にもなりました。その他、重傷を負った人、大切な友人・知人を失った人、住まいや収入の途を失った人、研究のための貴重な資料、サンプル、データ等を失い、進学を断念せざるを得なかった人、身寄りの少ない異国、異文化での被災で心に深い傷を負ってしまった人など、程度の差こそあれ、被害を免れた留学生は居なかったと言っても過言ではないでしょう。

神戸大学「(旧) 留学生センター」に出勤してそのまま大学に泊まり込む日々が続きました。旧留学生センターの教職員と協力しつつ留学生(43か国、552名)の安否確認をしながらも、物心両面での支援活動も次々と始まりました。

キャンパスには、国内はもとより世界中から多くの救援物資が届きました。旧留学生センターでも、被災

留学生を対象とした「義援金」の募集を行い、全国各地から非常に多くの義援金が届き、奨学金のない被災留学生に対して、数回にわたって給付することができました。また、ネット環境も整っていなかった当時、母国との連絡に必要なのは通話料金の高い国際電話でしたが、仲間の教員の声掛けで集まったテレホンカードは約4500枚にもなり、同センターで一人5枚ずつ2回に分けて配布され、心のケアにもつながりました。並行して行われたもう一つの心のケアは、被災留学に母語で苦しい胸の内を吐き出してもらった手記を集めるという作業で、編集も被災留学生の全面的な協力を得て、「心のケア」「追悼」「記録を残す」という三つの目的で多言語によりまとめることができました。まさに被災留学生の被災留学生による被災留学生の為の文集:『忘れられない…あの日ー神戸からの声ー』“Never to forget-Voices from KOBE” 留学生震災文集編集委員会編(456頁)という貴重な資料です。各手記は世界中にも発信すべきという方針の下、母語を英語、日本語にも翻訳、併記しました。この文集については、震災25周年目の折り、NHK-TVでも紹介されました。

また、多くの困難な状況に対応する中、“震災は建物の壁を壊したが、同時に人の心の壁をも壊した”と、心温まる話も耳に入ってきました。当時「留学生問題研究会」が行った被災留学生実態調査でも、ネガティブな意見をはるかに超えて「人情や心の温かさ」について、具体的に記述している人が半数近くにもなっています。

最後に、いくらAIが進化しても、危機的な状況下であって、人を助けられるのは人でしかないと思っています。SNS、AI環境を否定するのではなく、情報リテラシーを常に意識しつつ、上手く付き合いつつも、地域・国・世代を超えたアナログでの人のつながりを大切にしていきたいと思っています。

Truss 震災後の主な活動

- 2月17日より、神戸大学留学生センター 救援物資室に、事前・事後各1名の交代制で活動。のべ人数 60名、実働 16名
- ＜主な内容＞
 - ・ 留学生の状況(住居、経済面、健康、家族等)を聞き取り調査する。
 - ・ 留学生関係の情報(給付金、貸付金、住居手配等)を整理し、留学生に提供する。(国際協力研究科の各部署と連携)
 - ・ 救援物資の分別、配付
 - ・ テレホンカード 配付
 - ・ 神戸大学震災救援隊と情報交換
- 留学生センター・神戸大学外国人留学生支援会の義援金集めの呼びかけに依頼し、テレホンカードを配布。
- 受傷の留学生の 見舞い、事務手続き(給付金申請、事務手続き(給付金、医療費関係等)ホームステイ、病院等調整等)を行う。
- 神戸大学インターナショナル・リソース・センターに在籍する留学生の現状の聞き取り調査と情報提供

文責: Truss 実行部(2019年)

神戸大学留学生支援サークルTruss・活動メモ(1995年)

六甲奨学基金2024年度は9名の留学生に支給しました

Aさんこの一年間いろいろお世話になっておりました。自分の研究をよく完成し、先生からいい評価をもらいました。また、日本のさまざまなところへ旅立ち、たくさんの人と交流し、熱情をよく感じました。日本へ来た三年間、いろいろなことを経験し、最後にも円満な終止符を打つように願っております。Bさんお金のもんだいでバイトしながら勉強していましたが、この奨学金がもらったのでバイトの時間をへらしてもっと勉強する時間がもらいました。本当にたすかりました。これからがんばります。Cさん一年間お世話になりました。学生時代にいろいろ大変なことがありましたが、奨学金をいただいたので本当に助かりました。そのおかげで卒業ができ、入社することもできました。本当にありがとうございました。

2025年度は10名の留学生に支給します。(T)

朱成山さん、林伯耀さんの講演会

12月10日、元侵華日軍南京大虐殺遇難同胞纪念馆館長・朱成山さん、ドキュメンタリー映画「老華僑は黙らない」林伯耀さんの講演会が開かれた。ドキュメンタリー映画のパイロット版も上映された。主催は、神戸・南京をむすぶ会(代表・宮内陽子、事務局はセンター内)。1996年、王子ギャラリーで開催した丸木位里・俊南京大虐殺絵画展を契機に生まれた団体で、毎年中国を訪問している。コロナ禍で中止していたが、今夏再開する。(H)



朱成山さん(左)、右は通訳の墨面さん

地域住民を対象とした『生活の漢字』教室

『生活の漢字』をかんがえる会協力により開催しました全6回講座の最終回を12/21に開催しました。「一緒に料理を作ろう」をテーマに作った料理はお好み焼き・た焼き、郷土の料理を作ってきた参加者の方もおられ、楽しい交流会となりました。参加者からは、「どんな人でも怖くないで話すことができた」「毎回のクラスで新しい言葉が学べたのでそれがよかった」「異国の若者の生活や考えを知ることができた」「日本を振り返る機会となった」などの声が寄せられました。(T)



12.21 生活の漢字

朝鮮語・韓国語講座

センターの朝鮮語・韓国語講座は火曜日のよる初級、木曜日のよる上級、金曜日のひる初級、ひる応用クラスを開講しています。この4月から水曜日のよる入門クラスを新たに開講します。講師は文雅炫さん。「朝鮮語・韓国語に興味はあるけど、文字が読めない」という方、ふるってご参加ください。他のクラスも随時募集中ですので、是非どうぞ。(Y)

林賢宜さんの韓国料理教室

12月は、海鮮チョンゴル・ゴマ油風味の大根ナムル、2月はレンコンのチョン・里芋のスープ、3月はおでん鍋・カリカリビビンバを教えていただきました。ゴマ油のいい香りが食欲を刺激して、料理教室の日はいつもおなかになります。原則第1土曜日に開催しておりますので、みなさんご参加ください。(T)



21.12.1

板橋文夫&パキやん 2024師走関西ツアー

12月5日、センターで開催。センターではおなじみの趙博さん、それにジャズピアニスト・板橋文夫さんのジョイントコンサート。板橋さんのピアノは迫力がありすぎて、センターとしては心配でした。趙博さんのラストは、ヨイトマケの唄。いつもながら聴かせます。(H)



2024.12.5 板橋文夫&パキやん

神戸大学YMCA ゴスペルコンサート

KOBE Mass Choirコンサート。コロナで中断していましたが2023年12月より再開しました。昨年12月のコンサート、ますますパワーアップしてすてきなハーモニーを聴かせてくださいました。リーダーの佐々木咲野加さんは、センターの理事もしてくださっています。このコンサート、19回目です。毎年センターのクリスマスの恒例行事となっています。だいたい12月の最初の金曜日です。今年はぜひお越しください。(H)



2024.12.6 神戸マスクワイヤ
クリスマスゴスペルコンサート

六甲ウィメンズハウス

12月14日六甲ウィメンズハウス2階のコミュニティカフェを利用して、いっしょに生活している入居者様や関係者が集まり、コープこうべの協力のもとでクリスマス会が開催されました。たくさんのプレゼントも用意されて子どもたちも喜んでおりました。(P)



2024.12.14 クリスマス会



会議室A(本館ウエスト100)

会議に... ゼミ・会議・講演会に

<1時間以上30分単位でご利用いただけます>

ご予約は6か月前より
☎078-891-3018

会場利用料金(1時間ごと)



スタジオB(ノース10)

■ウエスト100(本館)

部屋名	定員数	広さ	料金(一般)	料金(学生)
ホール(2F)	60名	90㎡	2,200円	1,760円
会議室A(1F)	36名	60㎡	1,650円	1,320円
サロン室(1F)	20名	40㎡	1,650円	1,320円
会議室B(4F)	18名	25㎡	1,100円	880円
和室(4F)	12名	20㎡	1,100円	880円
会議室C(4F)	4名	8㎡	550円	440円

※ホール：グランドピアノ3,300円/回
会議室A：グランドピアノ2,200円/回
プロジェクトア-2,200円、マイク550円/本

■ノース10(北館)

部屋名	定員数	広さ	料金(一般)	料金(学生)
スタジオA	24名	35㎡	1,650円	1,320円
スタジオB	24名	30㎡	1,375円	1,100円
スタジオC	12名	20㎡	1,100円	880円

※スタジオA：アップライトピアノ1,100円/回、プロジェクトア-2,200円

- ・準備、あとかたづけを含め、すべて利用時間内に行ってください。
- ・キャンセルをされる場合は必ずご連絡をお願いいたします。
- ・連絡なく利用されなかった場合は利用料の100%。当日キャンセル80%、前日のキャンセル50%、前々日までのキャンセル無料です。
- ・当館には駐車場がありません。ご了承ください。

事務所はウエスト100(本館)



ウエスト100 〒657-0051
神戸市灘区八幡町4丁目9-22

ノース10 〒657-0065
神戸市灘区山崎3丁目3-1 六甲駅前ビル4F

- 阪急六甲より徒歩1分
- JR六甲道より徒歩10分

食料環境セミナー

1月はフリージャーナリストの幸田泉さんより、「PFAS汚染の現在地・大阪、兵庫、岡山の事例から見えた課題」をテーマにお話していただきました。有機フッ素化合物PFASの性質や生活の様々な製品に使用されている現状について説明して頂き、特に半導体の製造工程で洗浄剤として大量に使用されていることについて教えていただきました。PFASの毒性についてアメリカでの分析や製造中止への動向と日本のPFASを巡る動きについても教えて頂きました。しかし、一日耐容量があまりにも高く設定されており、今後の課題も多く残されていることについて丁寧に説明して頂きました。



1.18 幸田泉さん 2.15 千葉由美さん 3.15 三原翠さん

2月はいわきの初期被曝を追及するママの会の千葉由美さんより、「原発事故が写し出す私たちの社会」というテーマでお話していただきました。いわき市を中心に、2011年3月福島第一原発事故以降、一変した生活の風景をたくさんの資料や写真を用いて説明して頂きました。「いわきの初期被曝を追及するママの会」を立ち上げた理由は、子どもたちを守る体制をつくるための母親のネットワークを作ったため。2013年から続いている「TEAMママベコ子どもの環境守り隊」による測定活動について、日常的に行われる測定風景写真やデータをjyいて丁寧に説明して頂きました。

3月は食の安全と環境問題の元科学者三原翠さんより、「食の安全について・行政・製造・消費者の視点から」というテーマでお話していただきました。三原さんは厚生省国立衛生試験所食品部輸入食品室で長年務められ、食の安全に関する専門知識として、微生物関連食中毒・化学物質による食中毒・残留農薬問題などについて事例をあげて説明して頂きました。食の改善によるガン対策として毎朝牛乳を飲むべきとおっしゃったのはすぐ実践できると思いました。カビを防ぐ事が健康な生活を営むために必須条件であることを丁寧に説明して頂きました。

食料環境セミナーにてお話しして頂きました講師の皆さま、参加者の皆さま、ありがとうございました。(P)

土曜ティーサロン

12月は李鯨さん(学生センター日本語サロン学習者・神戸大学)「中国・新疆ウイグルの歩き方」、2月は山田洋一さん(元人民新聞社編集部)「パレスチナの歩き方〜「占領」の実態とは?」、3月は村原健三さん(JICA兵庫シニアOV会)「エジプト・世界最古の大学で日本語教育」をテーマにお話しして下さいました。特に現地の人々にとっての生活文化、宗教などから、平和とは何であるのか、考えさせられました。なかなか稀有な話題提供をありがとうございました。土曜ティーサロンは第1土曜日の午後2時から開催、海外の楽しいお話を聞きます(1・5・8月休み)。(Y)



12月 李鯨さん 2月 山田洋一さん 3月 村原健三さん

おがにつく市／おがにつく食堂

毎週土曜日午前10時〜午後1時まで、3時間と短い時間ですが、センター1階で、有機野菜やパン、卵、コーヒなど色々な有機農産物を販売しております。それから、2ヶ月に1回有機野菜を使った自然の恵みごはん「かさねて」のおがにつく食堂も開催しております。一度立ち寄って頂けますように何卒よろしくお願い申し上げます。(P)



第1回チャリティーワンコインストリートライブ

新たなプログラムとして2月8日に第1回チャリティーワンコインストリートライブを開催しました。出演者が六甲奨学基金へ100円カンパして、ストリートライブ形式でパフォーマンスしていくという音楽会。どじょうすくい踊りから、懐かしの韓国歌謡、圧巻のピアノ演奏、詩の朗読等々、盛りだくさんの内容で楽しい時間となりました。出演の皆さん(総勢33名)ありがとうございました。また音楽を通じてセンター利用者同士の自己紹介と情報交換の場にもなりました。早くも2回目の開催が待たれており、次は秋頃にまた計画したいと思います。(Y)



2.8 第1回チャリティーワンコインストリートライブ

六甲奨学基金のための古本市開催

本館3Fロビーで古本市を常設開催しています。みなさまのご協力のおかげで移転後常設開催となつてから600万円を超える売上となっています。ロビーに並んでいる本は約1万冊。近くにお越しの際はお立ち寄りください。本の持ち込みは随時受付しております。引き続きご協力をお願いいたします。(T)

定期利用

グループ・教室のご案内

- ◆からむい会(絵更紗) 第2・4木曜日 後0〜4:00
連絡先・小塚 078-731-3694
- ◆すぎなコーラス 月曜日 前10〜12:00
連絡先・大谷 078-861-0338
- ◆神戸女声合唱団 金曜日 前10〜12:00
連絡先・谷山 078-783-8665
- ◆創作アププリケ 第2・4月・金曜日 前10〜12:00
第2・4金曜日 後1〜3:00
柏原先生 078-821-4632
- ◆ノイエカンマーコール(混声コーラス) 第1・3・4土曜日 後5:30〜9:00
連絡先・西山:080-5704-5406
- ◆ヨガ体操 火曜日 前10:00〜12:00
廣瀬先生 078-851-8851
- ◆全珠連会員・熊内そらばん六甲教室 火・後3〜7:00、土 後2〜5:00
奥野先生 078-241-1095
- ◆テコンドーアカデミー武哲館道場 毎週金曜日 後7〜9:00
妹尾先生 070-1046-1575
- ◆実践空手道場稽践会 毎週月曜日 後4〜9:00
藤本先生 078-842-5669
- ◆すずめの学校(ニューヨークタイムズ紙を読む会) 第1・3金曜日 前10:00〜12:00
連絡先・三田 090-7092-6903
- ◆前田書道会 第1・3火曜日 前9〜後3:00
前田先生 078-385-1650
- ◆Rokko kids English Club 木・金 幼稚園クラス・親子クラス
山本先生 078-585-9328
- ◆東神戸トーストマスターズクラブ 第4土曜日 後1〜5:00
連絡先・細川 080-8525-3926
- ◆崑曲勉強会 第3日曜日 後1〜5:00
連絡先・村田 078-806-8243
- ◆神戸フィラデルフィア教会 聖書の会 日曜日 前10〜後1:00
連絡先 078-871-9192
- ◆公文阪急六甲駅前書写教室 水曜日・後3:00〜8:00、土曜日・前9〜後3:00
高田先生 080-4485-7877
- ◆居空間RoCoCo 火・水・木
連絡先 070-5346-6550
- ◆ハーモニースマイル 第1・3水曜 前10〜12時
第2・3・4金曜 後1:30〜3:30
松本先生080-5353-4135
- ◆日本習字 灘教室 第1.2.3木曜日 後4:00-7:00
連絡先 078-797-5522
- ◆グリーンミュージック 第1.3日曜日 前10:00-12:00
第2.4日曜日 後1:00-3:00
第2.4金曜日 後1:30-3:30
連絡先 090-5774-1301

お問合せやお申込は、各グループ・教室に直接ご連絡ください。

※当センターへの寄附金は、①所得控除または②税額控除が受けることができます。賛助会費、六甲奨学基金募金の両方に適用されます。詳しくはセンターにお問い合わせください。

賛助金・六甲ウィメンズハウス募金 2024.12.1~2025.3.15(敬称略・単位円)

岡野克子 5,000	林祐介 3,000	林弘城 10,000	太田稔 5,000	石東直子 3,000	上内鏡子 3,000	上内鏡子 3,000
厚地勉 3,000	李重華 5,000	土井敦子 3,000	西出都代 5,000	奈良本まゆみ 6,000	畑崎依子 3,000	金村美香 3,000
無名氏 1,000,000	金野昌子 3,000	柴田康彦 3,000	宮沢之祐 3,000	石元清英 10,000	小林順子 3,000	大野貞江 30,000
本城智子 19,320	安田靖子 3,000	松田聖一 3,000	林みち代 6,000	長瀬春代 3,000	葉芳子 10,000	川崎紘平 5,000
田中宏明 2,000	徐聖壽 3,000	松永浩美 3,000	居空間RoCoCo 10,000	福島俊弘 5,000	米澤隆 20,000	関西学院宗教活動委員会 32,000
野澤祥子 5,000	道淵信雄 30,000	野依昭子 5,000	辻川敦 3,000	片岡英夫 200,000	藤本俊江 3,000	李敬司 3,000
神戸女声合唱団 10,000	尼川洋子 3,000	全芳美 10,000	大庭弘義 3,000	山本俊正 3,000	片山憲明 6,000	平山良平 3,000
五十嵐広司・紀子 3,000	高橋弥生 5,000	藤井とも子 10,000	森哲二 3,000	中原真澄 3,000	松下宜且 10,000	新居弥生 7,000
西谷利文 3,000	きどりのり 3,000	松下洋一 6,000	老田信・清子 6,000	山本幸美 3,000	片桐元 3,000	大槻小百合 3,000
すぎなコーラス 3,000	藤江新次 3,000	大和英子 10,000	無名氏 3,000	高石留美 6,000	東晃司 1,000	三原翠 20,000
上野利恵子 9,000	六波和香子 10,000	板山真由美 8,000	無名氏 3,000	尾形淳 3,000	朝浩之 5,000	光葉啓一 3,000
東根順子 3,000	松下宜且 10,000	樋口文 3,000	谷井尚子 6,000	草地とし子 3,000	井上由紀子 3,000	
三木謙吾 5,000	高光重 10,000	片桐陽 5,000	一居誠・明子 5,000	熊谷泰世 10,000	南谷愛子 6,000	
高岡育子 5,000	西八條敬洪 2,000	無名氏 50,000	掛橋寛和 2,000	南波春樹 3,000	大月良子 3,000	
住友直幹・千代子 3,000	中道澄春 1,000	佐治信 5,000	李周錫・陽平・由紀 3,000	山原孝夫 3,000	村瀬義史 3,000	
荒井とみよ 3,000	武藤迪子 5,000	小城智子 5,000	在日大韓基督教教会 5,000	高橋治子 3,000	鶴崎祥子 5,000	
村田浩一・由美子 10,000	務所 5,000	相川康子 5,000	羽下大信 5,000	加納花枝 5,000	荒川純太郎・奈津江 5,000	
神谷重章 3,000	神戸多聞教会 10,000	美木陽子 10,000	岡野清 5,000	山内小夜子 3,000	佐々木咲野加 3,000	
康正亨 3,000	兵庫県有機農業研究会 10,000	島田恒 5,000	菊谷真理子 40,000	上田真佐美 3,000		
岩田亮二 1,000	和住香織 6,000	田中満 3,000	美川圭 5,000			
梁壽龍・朴貴玉 5,000	秋吉京子 3,000	花岡光義 3,000	濱田麻矢 100,000			
丸山茂樹 3,000	神田栄治 3,000	池田瑞枝 3,000	早野美智子 40,000			
豊田正彦 2,000	枘田計雄 7,000	池田瑞枝 3,000	今中成吉 3,000			
田原良次 6,000	金正郁 3,000	川邊比呂子 5,000	内田玲子 3,000			
郭賢鶴 5,000	中裕美智子 3,000	森地重博・明子 10,000	保田茂 10,000			
	長岡基浩 1,000	小西信一郎 3,000	宇野田尚哉 5,000			
	吉田俊弘 10,000	小林佐知子 3,000	石川亮太 5,000			
	高仁宝 10,000	辻本久夫 2,000	木村篤子 3,000			
		鄭雄男 3,000				
		斎藤千宏 10,000				
		水川美江子 3,000				



計 159件
2,276,320円
以上感謝をもって
領収いたしました。

賛助金ご協力をお願い

●賛助会費：一口 A3,000 B5,000 C10,000

※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。

※送金方法

郵便振替 01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター

備考欄に「賛助金」とお書きください。

銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779663

公益財団法人 神戸学生青年センター 賛助金

六甲奨学基金

2024.12.1~2025.3.15(敬称略・単位円)

無名氏 3000	枘田計雄 3000	奥野葉津紀 5,000	片山憲明 3,000
横田悦子 3000	山崎昌子 3000	無名氏 3,000	井上淳子 3,000
細川敦子 3000	高仁宝 5,000	谷井尚子 3,000	松下宜且 10,000
東根順子 3000	松田聖一 3,000	一居誠・明子 5,000	鶴崎祥子 3,000
高岡茂一郎 5000	松下洋一 3,000	掛橋寛和 3,000	李俊憲 6,000
荒井とみよ 3000	板山真由美 5,000	菊谷真理子 20,000	田村真紀 10,000
ウオンスイル 5846	樋口文 3,000	早野美智子 30,000	関西学院宗教活動委員会 16,000
田原良次 3000	無名氏 50,000	三原章子 100,000	新居弥生 3,000
李重華 5000	小城智子 5,000	大和山幸嗣 3,000	大槻小百合 3,000
高橋弥生 5000	松田道子 3,000	片岡英夫 100,000	三田登美子 3,000
松下宜且 10000	李俊憲 3,000	高石留美 3,000	牧野隆男 3,000
高光重 10000	森地重博・明子 5,000	米澤隆 10,000	長岡麻里子 5,000
武藤迪子 5000	張征峰 3,000	薬師寺小夜子 5,000	
和住香織 3000	鄭雄男 3,000	李俊憲 3,000	
中島孝幸 10000	牛尾武博 3,000		
田口恵美子 3000	林みち代 3,000		
西原斗司男 3000			

六甲奨学基金ご協力をお願い

●賛助会費：一口 A3,000 B5,000 C10,000

※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。

※送金方法

郵便振替 01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター

備考欄に「奨学金」とお書きください。

銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779651

公益財団法人 神戸学生青年センター 六甲奨学基金

毎月募金会計 24,000 円 (千円：金早雪、高仁宝、信長正義、信長たか子、飛田雄一、三千円：白川豊)
チャリティワンコインストリートライブによるカンパ 3,300円
古本市による協力 517,112 円 総計 1,091,258円
以上感謝をもって領収いたしました。

セミナーの記録

2024.12.1~2025.3.15

食料環境セミナー

1月18日「PFAS汚染の現在地一大阪、兵庫、岡山の事例から見えた課題」幸田泉さん
2月15日「原発事故が写し出す私たちの社会」千葉由美さん
3月15日「食の安全についてー行政・製造・消費者の視点から」三原翠さん

六甲奨学基金

日本語サロン 毎週月・土曜日
古本市常設開催/コリア関連書籍フェア
2月8日チャリティワンコインストリートライブ

ろっこうおーがにつく市

非営利団体くらしの中のおーがにつく(共催)

毎週土曜日 野菜他の販売と交流会
12月21日/2月22日
六甲おーがにつく食堂

林賢宜さんの韓国料理教室

12月7日海鮮チヨンゴル・ゴマ油風味の大根ナムル
2月1日レンコンのジョン・里芋のスープ
3月1日おでん鍋・カリカリピビンバ

朝鮮語・韓国語講座

夜初級1 毎週火曜日 尹智香さん
夜上級 毎週木曜日 尹智香さん
昼初級2 毎週金曜日 鄭京淑さん
応用 毎週金曜日上午 林賢宜さん

土曜ティーサロン

12月7日「中国・新疆ウイグルの歩き方」李鯨さん

2月1日「パレスチナの歩き方」山田洋一さん
3月1日「エジプト・世界最古の大学で日本語教育」村原健三さん

その他のセミナー・行事

12月6日神戸大学YMCA主催・KOBE

Mass Choirクリスマスゴスペルコンサート(後援)
12月10日神戸・南京をむすぶ会 ドキュメンタリー映画上映&講演 林伯耀さん・朱成山さん
12月21日地域住民を対象とした「生活の漢字」教室⑥

新刊のご案内

NGO神戸外国人救援ネット編「震災から30年救援ネットのあゆみ」2025年1月17日発行2200円
飛田雄一編・資料集「武庫川と朝鮮人」2025年2月11日発行1100円
どちらの本も学生センターロビー・amazonにて購入いただけます。



「震災から30年救援ネットのあゆみ」表紙

「武庫川と朝鮮人」表紙